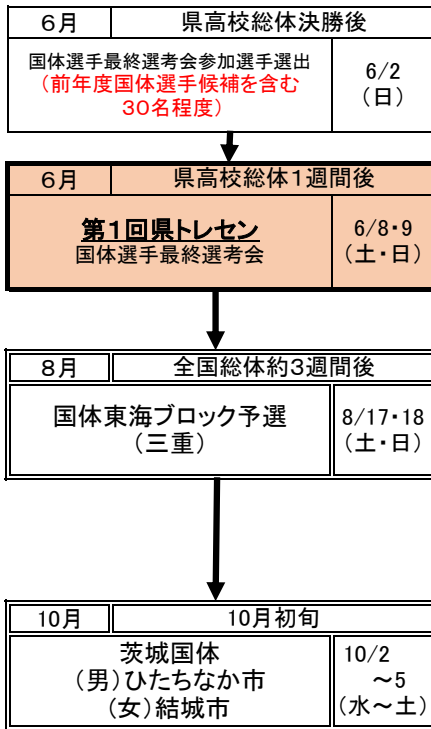
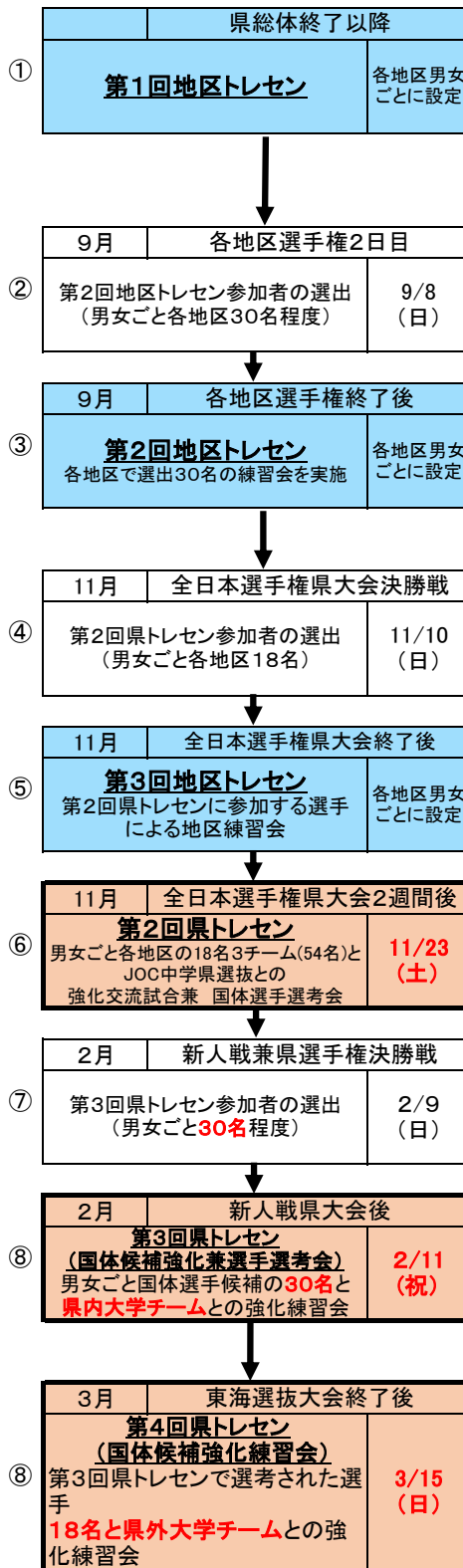


令和元年度 地区トレセン・県トレセン・国体選考会の関わりと1年の流れ

※期日はすべて予定であり、変更する場合があります。



令和2年度へ ←



普及 (Opportunity)

発掘 (Recruit)

強化 (Enhancement)

◆平成31年度のトレセンの実施方法

・平成30年度に続き、「チーム静岡」として丸となって戦う姿勢を作る為、2月、3月に次年度国体選手候補の練習会を行い、国体チームとしての構想と国体選手として必要な技術的課題の見極めを行う

・またその中には、次々年度国体の主力選手の強化も図るべく、下級生を選抜して強化を図る。(必要に応じ、国体強化合宿への召集も行う)

◆監督は強化委員会で人物・指導力・実績等

を考慮して選考し、基本的に3年間継続し、計画的に選手の強化にあたる。なお、H31~33年度の監督については強化委員会から以下の2名を推薦し、静岡県協会の承諾を得た。

男子 稲葉 勉(浜松商業高校)
女子 勝間田 知巳(三島南高校)

- ◆ 地区トレセンの選考は地区トレセン担当者を中心に行う。
- ◆ 県トレセンの選考は県協会強化委員会と県高体連専門委員長・副委員長・強化委員長で行う。
- ◆ 国体監督は強化委員会で審議し、依頼する。国体スタッフは監督が依頼する。

- * 地区トレセンの選手選考方法、実施日程および方法は男女ごと各地区の裁量で決める。
- * 選考においては、前回の選考会に選出されていることを条件とはしない。
- * 選考後、正当な理由なく参加を拒否した者については、次回の選考から除外することもある。

担当

静岡県バレーボール協会強化委員会
男子 稲葉 勉(浜松商業高校)
女子 勝間田知巳(三島南高校)